

# 令和元年度事業報告書

## 目次

第1	会務・組織運営	…	1
第2	地域福祉活動の推進事業	…	3
第3	ボランティア推進事業	…	13
第4	補助事業	…	18
第5	指定管理事業及び受託事業	…	19
第6	令和元年度会員状況	…	21
第7	羽咋市在宅総合サービスステーション	…	21
第8	石川県共同募金会羽咋市委員会	…	24

## 社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925-8506 石川県羽咋市鶴多町亀田17番地  
電話 (0767) 22-6231 FAX (0767) 22-6189  
URL : <http://www.hakuisyakyo.jp/> E-mail : [h.shakyo@titan.ocn.ne.jp](mailto:h.shakyo@titan.ocn.ne.jp)

## 第1 会務・組織運営

### 1 理事会

理事会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行なわれた。

- (1) 第1回理事会 令和元年6月4日(火)
- 出席 理事 11人、監事 2人
- 議決事項 ①平成30年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について  
②令和元年度社会福祉事業会計収支補正予算(第1次)(案)の承認について  
③職員就業規則の一部改正について  
④評議員候補者の推薦について  
⑤評議員選任・解任委員会の招集について  
⑥評議員会の招集について  
⑦次期理事及び監事候補者の選定について
- 報告事項 ①平成30年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)及び公益事業会計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について  
②会員の募集について
- (2) 第2回理事会 令和元年6月21日(金)
- 出席 理事 11人、監事 2人
- 議決事項 ①会長の選定について  
②副会長の選定について  
③常務理事の選定について
- (3) 第3回理事会 書面決議
- 議決事項 ①欠員に伴う評議員候補者の推薦について  
②評議員選任・解任委員会の開催について
- (4) 第4回理事会 書面決議
- 議決事項 ①令和2年度事業計画(案)について  
②令和2年度社会福祉事業会計収支予算(案)について  
③令和2年度公益事業会計収支予算(案)について  
④社会福祉協議会給与規程の一部改正について  
⑤評議員会の招集について
- 報告事項 ①令和元年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)及び公益事業会計収支補正予算(第1次)専決処分の報告について

### 2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行われた。

- (1) 第1回評議員会 令和元年6月20日(木)
- 出席 評議員 22人
- 議決事項 ①平成30年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について

- ②令和元年度社会福祉事業会計収支補正予算（第1次）（案）の承認について
- ③次期理事及び監事の選任について
- 報告事項 ①欠員に伴う評議員の就任について
- ②平成30年度社会福祉事業会計収支補正予算（第2次）及び公益事業会計収支補正予算（第2次）専決処分の報告について
- ③会員の募集について

(2)第2回評議員会 書面決議

- 議決事項 ①令和2年度事業計画（案）について
- ②令和2年度社会福祉事業会計収支予算（案）について
- ③令和2年度公益事業会計収支予算（案）について
- 報告事項 ①令和元年度社会福祉事業会計収支補正予算（第2次）及び公益事業会計収支補正予算（第1次）専決処分の報告について

3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を2回書面決議により開催し、評議員の選任及び解任を行った。

4 監事会

監事会を令和元年5月21日に開催し、監事は平成30年度の理事の職務執行の状況及び財産の状況について監査を行った。

5 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を2名委嘱し、意見交換会を7月31日に開催した。

6 安全衛生管理

産業医の前川馨医師に依頼し、健康相談を随時行った。また、衛生管理委員会を開催したほか、衛生管理についての研修会を行うなど職員の健康増進に努めた。

研修日	内 容	講 師	参加人数
7月19日	腰痛ひざ痛予防体操	健康わくわく出前講座宮西先生	22人
11月13日	口腔ケアについて	前川産業医・高畑歯科衛生士	30人

7 研修会

職員の資質向上のため、外部研修に参加するほか、内部研修も行った。

研修日	内 容	講 師	参加人数
4月24・26日	個人情報保護法について	松田常務理事	54人
6月15・22日	ケアハウス海青(施設見学)	社会福祉法人 眉丈会 福田施設長	32人

## 8 視察・研修受入

受入団体	内 容	受入日数	参加人数
県立看護大学	在宅看護学実習（地域福祉）	3日	2人
	（介護予防）	8日	4人
国際協力機構（JICA）	日系研修員実習（地域福祉、介護予防）	12日	2人
羽咋中学校	わく・ワーク体験事業（羽咋放課後児童クラブ）	1日	2年生1人

## 9 総合相談

さまざまな相談に本会職員が対応し、情報提供や関係機関との連携、そして必要があれば訪問した。時間外は職員が携帯電話を持ち、24時間365日対応した。

〔相談員〕 社協専門職員

〔相談件数〕 地域福祉相談 430件（時間外21件含む）  
 ボランティア相談 112件（時間外2件含む）  
 在宅支援 146件（時間外1件含む）  
 その他 21件（時間外なし）  
総計：709件（前年比+23件）

## 10 情報公開推進事業

- (1) 「社会福祉協議会だより」 7月・1月・3月発行、全戸配布
- (2) ホームページ更新

## 第2 地域福祉活動の推進

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の事業を行った。

### 1 組織運営（委員15人）

#### (1) 羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するためには、各町の地域福祉推進チームとの連携が不可欠であり、市民生委員児童委員協議会理事、市地域包括ケア推進室長、本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内 容	出席者数
第1回推進会	5月13日	平成30年度事業報告、令和元年度事業計画	15人

#### (2) 地域福祉事業推進会・ボランティア事業推進会全体会議

ボランティア推進事業と共同で行う事業等について、福祉推進会とボランティア推進会の全体会議を行う予定であったが、会議は開催せず、実績報告書での報告のみとなった。

### 2 羽咋市社会福祉大会及びはくい福祉まつり開催

#### (1) 第62回羽咋市社会福祉大会（10月6日）

「第62回羽咋市社会福祉大会」と「第27回はくい福祉まつり」を同日開催し、これま

でに福祉に功勞のあつた方々18人と3団体を表彰した。表彰に係る方々だけではなく、福祉まつりへ参加した方々からの祝福と周知の機会となった。

(2) 第27回はくい福祉まつり (10月6日)

羽咋市体育館・羽咋すこやかセンター周辺にてボランティア団体、福祉施設、行政等参加協力団体86団体で開催した。

3 小地域ネットワーク事業 (地域福祉推進チーム活動支援)

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

(1) 地域福祉推進チーム研修会等に関すること

① 地域福祉推進チーム研修会「CAP ってなあに」

子どもがあらゆる暴力から自分を守り、人権意識を高めるための人権プログラムについて実演を交えながら学んだ。

開催日	内 容	参加人数
6月27日	～「CAPのと」の取り組みとワークショップ～ 講師：CAPのと	87人

② 介助講習会

介助の実践を学ぶ目的で、介護予防サポータースキルアップ研修会と福祉まつりの介助講習会をタイアップして開催した。

開催日	内 容	参加人数
9月2日	視覚障害者ガイドヘルプ・車椅子介助について	21人

③ 地域サロンでできる手作り講座

地域サロンでできる手作りを学ぶことを目的として開催した。各地域サロンでの実施へとつながった。

開催日	内 容	参加人数
2月13日	「与作」音楽体操 折紙で作るバラ	41人
2月14日	〃	73人

④ 羽咋市・郡ボランティア交流会

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は志賀町が事務局として実施し、市町のボランティアの交流する機会ともなった。

開催日	内 容	参加人数
11月7日	・講演「地域の活性化・地域を巻き込む力」 講師：輪島カブーレ 原 正義 氏 ・グループで交流	70人 (内 羽咋市 12人)

⑤ 地域福祉推進チーム代表者会議

今年度の活動報告、助成金についての事務連絡や情報の伝達、研修会を行った。

開催日	内 容	参加人数
2月28日	地域福祉推進チーム情報伝達 報告書、申請書等の事務連絡	63人

- ⑥「学びあい5色の絵の具」主催 学習&意見・情報交換会  
「学びあい5色の絵の具」主催の研修会に参加した。

開催日	内 容	参加人数
12月23日	第1部 羽咋市支えあう地域づくりの状況 第2部 講演会 「自治を回復し、まち、むらの課題を、まち、むらの力で解決するために」 人と組織と地球のための国際研究所代表者 川北 秀人 氏	32人 (全参加者数77人)

- ⑦地域サロン見学・体験会

介護予防サポーター養成講座の体験場所として、また地域サロン以外の集いの場の新規立ち上げにむけて他町のサロンの見学会を調整した。

開催日	サロン名	回数
8月18日	石野町サロン	5人
9月9日	川原町サロン	1人
12月9日	福水町サロン	5人

《合計》3回 11人

(2) 助成の支援に関すること

- ①地域福祉推進チーム活動助成（共同募金助成事業）

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

〔地域福祉推進チーム運営費〕 63チーム、2団体（お達者会、さくらんぼ）

〔地域サロン開催費〕 同上

助成金総額：2,327,000円

【平成30年度】助成金総額：2,495,000円

- ②ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業（石川県社会福祉協議会）

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成する事業の申請援助を行った。

サロン名	助成額	購入機器
福水町サロン	97,000円	ワイヤレスアンプ
中川町サロン	100,000円	液晶テレビ、DVDプレーヤー
千代町サロン	100,000円	冷蔵庫
川原町サロン	95,000円	折りたたみイス、テーブル、ホワイトボード
中央町サロン	73,000円	ヨガマット
大町サロン	93,000円	4Kテレビ、BDプレーヤー等
本江町サロン	78,000円	プロジェクター、DVDプレーヤー

《助成金総額》：636,000円

(3) 出前講座・地域サロン訪問

①地域サロン

地域サロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座、介護予防サポーター養成講座体験講習等で当会活動の広報と地域サロン活動への充実の支援を行うとともに、取材や訪問で参加者との交流を深めた。

開催日	地域サロン	参加人数(人)	開催日	地域サロン	参加人数(人)
4月18日	大町サロン	18	10月17日	川原町サロン	12
4月22日	垣内田町サロン	6	10月19日	兵庫町サロン	25
5月18日	釜屋町サロン	25	11月1日	若部町サロン	7
6月14日	新保町サロン	15	11月15日	吉崎町サロン	25
6月17日	福水町サロン	25	11月16日	中川町サロン	20
8月7日	滝町サロン	15	12月9日	福水町サロン	25
8月18日	石野町サロン	15	12月11日	千路町サロン	52
8月21日	川原町サロン	20	12月13日	粟生町サロン	25
9月9日	川原町サロン	20	1月12日	中川町サロン	25
9月19日	大町サロン	18	2月19日	大川町サロン	25

《合計》20回 15カ所 《参加人数》418人

【平成30年度】：《合計》31回 17カ所 《参加人数》782人

②その他の団体

地域サロン以外の団体への訪問や出前講座の実施、介護予防サポーター養成講座体験講習等で、本会活動の広報と活動充実への支援を行った。

開催日	地域サロン	参加人数(人)	開催日	地域サロン	参加人数(人)
5月15日	千里浜連合老人会	75	11月20日	千里浜連合老人会	33
8月28日	東部いきいき体操教室	30	12月6日	釜屋町喜楽会	25
9月5日	支え合いの家いのやま	25	12月10日	柴垣はつらつ体操	10
9月25日	釜屋町喜楽会	25	12月18日	鹿島路はつらつ体操	10
11月4日	カフェお月あい	50			

《合計》：7カ所9回 《参加人数》283人

【平成30年度】《合計》：8カ所16回 《参加人数》468人

(4) 羽咋市老人福祉センターと協働

福祉バスを利用し、羽咋市老人福祉センターが開催する各種行事へ参加、サロンの開催場所として利用した。

開催日	行事名	参加したサロンと人数
4月22日	サロン活動	垣内田町サロン 6人
5月17日	開館記念祭	太田町サロン 10人

7月18日	サロン活動	千田町サロン 12人
9月20日	寿文化祭	滝町サロン 21人
12月6日	忘年会	吉崎町サロン 14人 福水町サロン 14人 太田町サロン 11人
1月15日	サロン活動	川原町サロン 17人

《合計》延べ8か所 105人

【平成30年度】：《合計》延べ4か所 58人

(5) 「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

[本会幹旋数] 33件 【平成30年度 幹旋回数 27件】

[登録者数] 24団体 個人22人(新規団体2団体)

(6) その他講師派遣

地域サロンへ、3B体操講師やその他講師の講座をつないだ。

[本会幹旋数] 7件

(3B体操 4件 警察 2件 地域包括ケア推進室 1件)

(7) 貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、車いす等の貸し出しを行った。

[貸出用具数] 165件(サロン用品 126件、介護用品 28件、その他 11件)

4. 介護予防・地域支え合いの強化

高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者をささえていく。

(1) 生活支援体制整備事業(受託事業)

地域支え合い推進事業

地域資源の発掘、関係者のネットワークの構築をはじめ、生活支援に係る地区懇談会の開催、協議体の設置・運営などコーディネートを行った。

① 【地区懇談会の開催】

開催日	懇談会	参加人数(人)
8月20日	鹿島路地区支えあいを考える会 第1回	21
8月27日	神子原地区支えあいを考える会 第1回	15
11月21日	越路野地区支えあいを考える会 第1回	26
12月3日	神子原地区支えあいを考える会 第2回	16
12月4日	鹿島路地区支え合いを考える会 第2回	17
2月5日	鹿島路地区生活支援協議体発足に係る準備会	7
2月7日	神子原地区生活支援協議体発足に係る準備会	7
2月12日	越路野地区支え合いを考える会 第2回	20

《合計》8回 129人



②【第2層生活支援協議体の活動支援】

一ノ宮地区生活支援協議体（一ノ宮ささえ愛隊）

定例会・・・10回実施 参加人数・・・延べ116人

集いの場「カフェお月あい」開始（11月4日）

柴垣町生活支援協議体（柴垣で愛会隊）

定例会・・・10回実施 参加人数・・・延べ112人

集いの場「喫茶愛会」開始（9月7日）

千里浜地区生活支援協議体

定例会・・・10回実施 参加人数・・・延べ234人

集いの場「わらく」開始（8月8日）

ゴミ出し（粗大ゴミ）支援（13件）

③【第2層生活支援協議体勉強会】

活動中の3つの協議体のメンバーを対象とした研修会を行った。

《日時》 12月4日（木） 13:30～15:15

コスモイル羽咋 研修室

《参加者》：19人

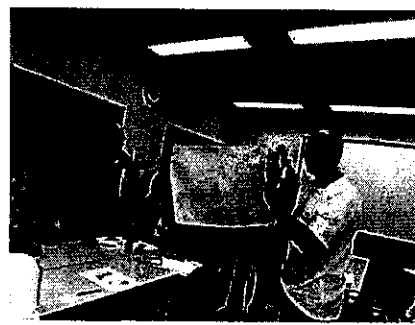
《内容》 講演 第2層生活支援協議体の役割と取り組み

（足りない活動の創出）

公益財団法人さわやか福祉財団 高橋 望 氏

各協議体の取り組みと課題

質疑応答・意見交換



(2) 介護予防サポーター養成・登録・斡旋・派遣

介護予防サポーターを養成し、登録を行い、必要とする団体や事業者を紹介した。

介護予防サポーターとは、介護予防・地域の支え合いを担っていくことを主な活動目的とする地域ボランティアで養成講座とフォローアップの講座を行った。

【サポーター養成講座・スキルアップ講座】

開催日	内容	参加人数
7月22日	養成講座A 日程1回	13人
7月24日	養成講座A 日程2回	16人
8月、9月中	体験講習市内4カ所で実施 東部いきいき体操 支え合いの家のやま 御陵の郷なかよし会 釜屋町喜楽会	6人
9月2日	介助講習会（視覚のガイド・車いす介助）	32人
11月25日	養成講座B 日程1回	12人

11月27日	養成講座B日程2回	7人
12月中	体験講習市内4カ所で実施 釜屋喜楽会 福水げんき会 柴垣はつらつ体操 鹿島路はつらつ体操	11人

【登録者数】 令和元年度登録者 17人 《登録者数合計》: 104人

【紹介件数】 社会福祉協議会を通じて紹介した件数と人数

《合計》26件 (23人)

【内容】

生活支援 買い物代行 2件 ゴミ出し 3件  
掃除機かけ 2件 灯油入れ 1件  
その他 ボランティア活動等 18件

【平成30年度】: 《合計》9件 (40人)



(3) 健康づくり・介護予防のための教室

市民が住み慣れた地域で暮らし続けるための一助となるよう、健康づくり、介護予防を目的とした教室を老人福祉センターを会場に行った。

① 「おとなの健康教室」

《開催日》 毎月4回 (第1,3木曜日 第2,4金曜日)

《開催時間》 11:00~12:00

《実施回数》 46回 【平成30年度】: 《実施回数》46回

《参加人数》 885人 【平成30年度】: 《参加人数》809人

② 転ばぬ先の「美しい姿勢と脳トレ体操教室」

《開催日》 毎月2回 (不定期 火曜日または木曜日)

《開催時間》 10:00~11:00

《実施回数》 23回

《参加人数》 129人

③ リズムダンス教室

《開催日》 毎月2回 (不定期 木曜日)

《開催時間》 10:00~11:00

《実施回数》 20回

《参加人数》 458人

(4) 認知症カフェ つるかめ

ボランティア、介護予防サポーターの協力を得ながら行っており、家族の健康、困りごとなどの相談には専門職(看護師)が対応している。会場は老人福祉センターを活用し、軽体操、レクリエーション、お茶タイムをとり入れながら行った。

《開催日》	毎月第3木曜日（11月から実施）
《開催時間》	10:00～11:30
《実施回数》	5回
《参加人数》	106人

## 5 相談事業

### (1) 生活困窮者自立支援事業

経済的や精神的な理由で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。

[ 相 談 件 数 ]	9件 (延べ26件)
[ 新規プラン件数 ]	1件
[ 継続プラン件数 ]	7件

### (2) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯が資金の貸し付けと必要な援助指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした貸付事業で、本会では民生委員と連携しながら相談と申し込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、連携をとりながら相談援助を行った。

[ 貸 付 相 談 ]	17件 (延べ22件)
[ 今年度新規貸付件数 ]	1件 (内訳：緊急小口資金【新型コロナ特例】)
[ 今年度総貸付件数 ]	15件 (内訳：総合支援3件、福祉4件、緊急小口7件、教育支援1件)
[ 貸 付 金 額 ]	総額 8,410,093円

### (3) 福祉サービス利用支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分でない高齢者や障がい者等に、福祉サービスの利用や利用料の支払い等のさまざまな日常生活での問題を援助する。本会では生活支援員3人を配置している。

[ 業 務 内 容 ]	福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出入等の金銭管理 等
[ 利 用 者 数 ]	1名
[ 相談受付件数 ]	16件

## 6 在宅福祉の推進

### (1) もしもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。

[ 活 動 日 ]	毎週水・金曜日の10時～12時
[ 実 施 回 数 ]	88回
[ 対 象 者 数 ]	13人 延べ454人
[ ボランティア ]	18人 延べ129人

(2) 男性の介護者のための料理教室&交流会(独自事業)

日時	内容	人数	備考
6月11日(火) 10:15~13:00	「腸内スッキリ! 「薬」と「生活習慣」テーマは便秘 講師: 菜の花薬局 薬剤師、在宅総合サービスステーション 場所: 老人福祉センター	7人	介護予防サポーター2名、看護学生2名
8月28日(水) 10:15~13:00	「必要なのは思い込みからの脱却です」テーマ: 紙おむつ 講師: 金沢福祉用具プラザ オムツフィッター、SOMPO ケア羽咋ヘルパー 場所: 老人福祉センター	5人	介護予防サポーター2名
9月21日(土) 10:00~13:00	「結いを広げようプロジェクト 男性介護者多地域交流会」 主催: 金城大学 看護部 彦 聖美 氏 場所: ラピア鹿島ミュージズホール (中能登町)	5人	■ 事業協力 / 職員3名
10月22日(火) 10:15~13:00	「心と脳に働く『薬』と『ケア』」テーマ: 物忘れ 講師: 菜の花薬局 薬剤師、眉丈園ヘルパー 場所: 羽咋すこやかセンター2階 研修センター	6人	介護予防サポーター3名
11月16日(土) 13:00~15:00	「2019『結』を広げようプロジェクト男性介護者・家族介護者のと会議 5周年記念大会」 主催: 金城大学 看護部 彦 聖美 氏 場所: 宝達志水町アステラス小ホール (宝達志水町)	3人	■ 事業協力 / 職員3名



(3) お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、軽食会等を行った。本会はチラシによる広報や助成金による支援を行った。

[開催日] 毎月第4木曜日 10時~12時 年間12回

[場所] 老人福祉センター

[参加人数] 会員数8人、参加者延べ310人【平成30年度】8人、延べ283人

#### (4) 健康福祉総合相談

羽咋市在宅総合サービスステーションのケアマネージャーが実施した。主たる相談は、自身の健康に関すること（血圧測定希望、疾患の経過に対する助言）であった。

【開催日】 2か月毎 11時～14時

【場所】 老人福祉センター

※10月～認知症カフェ「つるかめ」と同日開催 10時～12時

【相談件数】 100件

### 7 子育て支援

#### (1) 親子サロン「さくらんぼ」

保育ママ養成講座終了者や元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図った。

【開催日】 毎月第3火曜日 10時～12時 年間12回

【開催場所】 老人福祉センター1階

【参加者数】 延べ109組（301人）

【平成30年度】182人（469人）

### 8 独立行政法人国際協力機構(JICA)日系研修員受入事業

石川県立看護大学、JICA 北陸と協働してパラグアイ日本人会役員2名を研修員として受け入れた。受け入れ人数は平成19年からパラグアイ30名、ブラジル3名、ボリビア1名、計34名となった。平成29年度から研修員をパラグアイ日本人会役員としており、地域活動と施設見学、システム理解における意見交換を通して自国の介護システムを検討する内容を提供している。

《期間》令和元年7月1日～7月12日

(順不同・敬称略)

地域	福水町はつらつ体操教室、羽咋市高齢者筋力トレーニング教室
福祉施設	わたぼうし、JAはくい（小規模多機能居宅介護・羽咋市デイサービスセンター）、特別養護老人ホーム眉丈園
社会福祉協議会	老人福祉センター、外出支援サービス「友抱号」、在宅総合サービスステーション



### 第3 ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を支援し、また、誰もがいつでも、どこでもボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、次の事業を行った。

#### 1 組織運営（委員 15名）

##### (1) 羽咋市ボランティア事業推進会

各ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月13日	平成30年度事業報告、令和元年度事業計画	11人

##### (2) 地域福祉推進会・ボランティア事業推進会合同会議（再掲3ページ）

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉推進会とボランティア事業推進会の合同会議は開催せず、実績報告書での報告のみとなった。

#### 2 福祉学習

##### (1) 福祉学習

###### ① 幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に対して、地域にはさまざまな人が支え合って生活していることを、ふれあいをおして理解してもらうため実施した。

実施日	参加保育所・園	内容	対象児童数	ボランティア数
6月25日	とき保育園	聴覚	22人	7人
6月25日	栗ノ保・余喜・西北台保育所	聴覚	27人	4人
6月28日	邑知保育園	肢体	24人	6人
7月9日	白百合幼稚園	視覚	52人	9人
8月6日	千里浜保育所	視覚	22人	8人
8月27日	こすもす保育園	聴覚	30人	6人

合計：6回《参加保育所(園)幼稚園》8か所、《対象幼児》177人 《延ボランティア数》40人

【平成30年度】：5回《参加保育所(園)幼稚園》7か所、《対象幼児》98人 《延ボランティア数》35人

###### ② 小学生対象「出前！ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、手話体験（聴覚）、点字体験等（視覚）、車いす体験等（肢体）をおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。

実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア
6月14日	瑞穂小3年	肢体21人	6人	9月20日	余喜小5・6年	肢体21人	6人
6月27日	西北台小4年	聴覚17人	2人	10月1日	邑知小4年	視覚22人	6人
7月1日	瑞穂小4年	聴覚18人	3人	10月15日	瑞穂小4年	視覚17人	8人
7月3日	栗ノ保小5・6年	肢体21人	9人	10月29日	栗ノ保小1.2.3年	聴覚34人	0人
7月5日	羽咋小4年	肢体56人	9人	11月21日	西北台小4年	肢体17人	4人

9月 3日	粟ノ保小4年	視覚11人	7人	11月12日	邑知小3年	聴覚22人	2人
9月10日	余喜小3・4年	視覚14人	5人	11月 5日	羽咋小4年	聴・視56人	7人
9月17日	西北台小4年	視覚17人	7人				

合計：《実施校》6校、15回 《参加者数》児童365人 《延ボランティア数》81人  
 【平成30年度】：《実施校》6校、16回 《参加者数》児童434人 《延ボランティア数》85人

③小学生と福祉施設等の交流プログラム（県社協助成事業）

事前学習を行ったあと福祉施設に行き高齢者と実際にふれあい交流を実施

【事前学習】

開催日	実施小学校	学年	児童数	内容	ボランティア数
10月9日	邑知小	5年生	26人	生活用車いす、バスケット用車いす体験	6人
11月8日	余喜小	1・2年生	16人	聴覚障がい者との交流を通し色々な障害があることを知る	0人

【施設訪問】

開催日	実施小学校	学年	児童数	参加施設	内容
11月15日	余喜小	2・3年生	11人	村友	演奏、手遊び、風船バレー
1月29日	邑知小	4年生	26人	白鳥苑	旗送りゲーム、肩たたきゲーム、歌披露

(2) ジュニアボランティア体験事業（県社協助成事業）

①～高齢者（おうちの里）と児童の交流～（邑知放課後児童クラブ対象）

年齢の違う世代と関わることに緊張もあるため、事前に「お年寄りとの接し方」として、お話する際の注意点を説明した。上級生が中心に、交流に使うゲームやプログラム等の準備を行い事前に練習を行った。



開催日	実施場所	内容	参加人数	ボランティア数
8月9日	おうちの里	高齢者、子どもの交流	30人	—

②～親子サロン「さくらんぼ」乳幼児・お母さんとの交流～

老人福祉センターで親子サロン「さくらんぼ」を利用して乳幼児とその保護者との異世代交流を通して、地域にはいろいろな人がいることを実感し、人として認め合う力をつけるために実施した。



開催日	実施場所	内容	参加人数	ボランティア数
8月20日	老人福祉センター	乳幼児とそのお母さんとのふれあい	13人(小学生)	8人

③～地震災害について～（瑞穂・邑知放課後児童クラブ対象）

近年災害が多く発生する。いつ何時災害に直面するかもしれない。そんな時、自分たちはどう過ごせばいいのかを考えるきっかけに、実際に体を動かし体験することで記憶に残る良い経験となった。



開催日	実施場所	内容	参加人数
9月9日	瑞穂放課後児童クラブ	テントの使い方と調理器具が無くても温かいご飯を食べる方法を知る	29人
12月4日	邑知放課後児童クラブ	同じ建物を使用する人と共に避難生活を過ごすため、災害時に協力しやすいように交流を深めた	27人
12月28日	羽咋放課後児童クラブ	テントの使い方とアルファ米の作り方体験をみんなで協力して実施25人	25人

### (3) 福祉学習協力ボランティア

ニコニコ保育ボランティア／出前！ちびっこボランティアスクールボランティア／羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」／声のボランティアそよかぜ／中途失明者とボランティアの会「ひだまり」／車いす友の会“ゆうゆう”／手話サークル「羽」／手話やまびこ／羽咋要約筆記サークル／親子サロン「さくらんぼ」／パソコン入力個人ボランティア、個人ボランティア

### (4) 羽咋市福祉協力校(園)育成事業（共同募金助成事業）

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校：11校 福祉協力園：9か所 計 480,000円助成

## 3 はくい福祉まつりのボランティア支援（羽咋市地域福祉推進事業との連携）

### ①学生ボランティア

市内の中・高校から参加があった。前日は机・いすなどの物品運搬などの会場設営、当日は、羽咋工業高校の学生が司会に参加し、ステージが華やかになった。その他、介助が必要な方の会場内介助や各ボランティアグループの手伝い、街頭募金活動等に協力して頂き、若い力の活躍が頼もしいという意見が多く聞かれた。

〔ボランティア数〕 延べ139人（前日36人、当日103人）

### ②一般ボランティア

個人登録ボランティアとして運営補助や、会場内介助のほかステージアナウンスや写真撮影などの各自の趣味や特技を生かした協力があった。

〔ボランティア数〕 延べ18人（前日2人、当日16人）

### ③ボランティアセンターカレー

防災をテーマに米飯とアルファ米（非常食）を用意し、レトルトカレーをかけて130食を販売した。赤十字奉仕団の炊出し訓練を一緒に行い、一般ボランティアと学生ボランティアに手伝いを依頼し、スプーンに小さなチラシを貼り付け、ボランティアセンターのPRにつなげた。

〔売り上げ〕 12,701円（ボランティア基金、福祉まつり基金、赤い羽根共同募金へ寄付）



#### 4 ボランティア相談・登録・斡旋

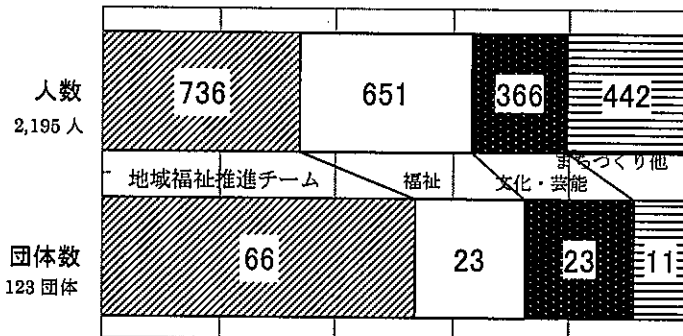
[相談件数] 112件 (時間外2件)

[ボランティア斡旋] 斡旋件数 51件、斡旋人数 290人

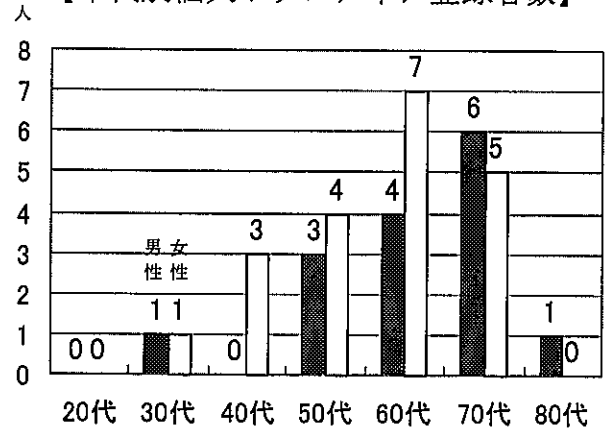
[ボランティア登録者延人数] 延べ2,230人 (うち、個人35人)

[登録団体数] 123団体 ※個人ボランティアの登録見直しを年1回実施。

【登録者及び登録団体の内訳】



【年代別個人ボランティア登録者数】



#### 5 収集活動・ボランティア基金の振興

##### (1) 収集活動

収集物	重量換算	寄贈団体の用途
使用済み切手	13.4 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や発展途上国の援助となる
使用済みプライベートカード	72枚	
プルタブ	132.6 kg	福祉施設等への車いす寄贈 → JAM北陸へ寄付
ベルマーク	246 g	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助
使用済みインクカートリッジ	27.7 kg	県内の福祉活動の充実 → 県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	470枚	新品か切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付

##### (2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。令和元年度は申請なし。

[積立額] 1,232,083円 (令和2年3月末現在)

#### 6 ボランティア養成講座

##### (1) 介助講習会

視覚障がい者や車いす利用者の介助が気軽にできるボランティアを養成するため、講習会を実施した。

開催日	参加数	講師
8月23日	8人(学生)	後石原 幸守氏
9月2日	31人	
10月12日	8人(学生)	在宅総合サービスステーション

[受講後の斡旋状況] 斡旋件数 10件 斡旋人数 31人

## 7 ボランティアの普及と支援

### (1) ボランティア保険の取扱い

[ボランティア活動保険]	49 件 (加入者数 893 人、43 団体)
[被災地支援にかかる活動保険]	4 件 (加入者数 8 人)
[ボランティア行事用保険]	94 件 (加入者数延べ 6,435 人、25 団体)
[福祉サービス総合補償]	10 件 (羽咋市手話通訳者、要約筆記奉仕員、送迎バスの添乗者、 介護相談員活動、健康づくり推進員、学習支援サービス 福祉施設 4 件)
[送迎サービス補償]	3 件 (外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎、 福祉施設)

### (2) ボランティアセンターの活用

毎週火曜日午後：羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」

毎週水・金曜日午前：もしもし電話訪問フレンド

毎週金曜日午後：声のボランティアそよかぜ

その他：ボランティア随時利用

### (3) ボランティア連絡協議会の支援

羽咋市ボランティア連絡協議会の活動紹介や意見交換の場として、自主的な活動の支援を行った。

開催日	内 容	参加人数
6 月 1 日	総会、「日本と中国の文化の違い 中国の福祉・家族の絆」	60 人
7 月 10 日	理事視察研修「志賀町の移送サービスについて、NPO 法人なでしこ志賀について」	20 人
11 月 16 日	もちつき、お楽しみ会	100 人

### (4) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。  
また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

## 8 ボランティアを通じた婚活支援 【市縁結び支援事業】

新型コロナウイルス感染症拡大の予防に努めるため開催を中止した。

応募者 男性：8名 女性：4名

## 9 ボランティア活動広域交流 (再掲 4 ページ)

羽咋市、志賀町、宝達志水町の 1 市 2 町でボランティア講演会・交流会を行った。

## 10 表彰・助成に関する支援

### (1) ボランティア表彰

#### ①石川県知事表彰

○若草町・千代町・千路町・柳田町・一ノ宮町  
寺家町 (各地域福祉推進チーム)

○翠松会

○ともバス会

- ②石川県社会福祉協議会会長表彰 ○深江町・志々見町・垣内田町・柴垣町・福水町・千里浜福祉協議会・上江町・東川原町・次場町（各地域福祉推進チーム）

(2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会（ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業）

県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。以下の団体が助成を受けた。

団体名	内 容	助成金額
ナニフラスタジオ ナニフラ千里浜	衣装、譜面台	100,000 円
羽咋市観光ボランティアガイド歴史ロマン『こんちま羽咋』	ハンズフリー拡声器	60,000 円

第4 補助事業

1 福祉バスの運行管理 【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)	21	17	18	15	7	12	24	18	3	1	3	1	140
運行回数(回)	21	17	18	15	7	12	24	18	3	1	3	1	140
	市内	1	1	0	3	1	1	2	1	0	0	1	12
	県内	13	11	14	11	4	5	9	2	0	3	0	89
	県外	7	5	4	1	2	6	6	7	0	1	0	39
走行距離(km)	2,720	2,135	2,773	1,545	770	1,644	3,471	2,859	428	93	305	24	18,767
運行時間(時間)	155	124	140	106	46	94	177	92	15	6	16	1	972
延べ利用者(人)	384	272	329	269	185	284	390	350	101	12	42	8	2,626

2 外出支援サービス事業 【市補助事業】

日常的に車いすを利用する方を、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行っている。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、利用料金は市内運行一律600円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数(回)	53	47	56	43	39	42	61	48	49	45	47	56	586
	友抱1号	18	20	24	15	17	14	26	14	20	13	11	206
	友抱2号	35	27	32	28	21	28	34	34	29	32	36	378
	友抱3号	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
利用料金(円)	65,200	42,800	61,400	49,100	45,700	42,300	76,000	44,500	44,400	42,600	37,300	52,600	603,900
利用日数(日)	24	18	22	19	20	22	24	21	21	17	19	22	249
運行時間(時間)	104	69	91	79	73	64	125	77	69	70	55	77	953

## 第5 指定管理事業及び受託事業

### 1 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

#### (1) 運営委員会・協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を毎月1回開催し、事業運営について協議を行った。

#### (2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	20	19	20	22	18	19	22	20	20	19	18	21	238
利用人数(人)	2,073	1,913	1,890	2,261	1,865	1,906	2,002	2,036	2,098	1,825	1,831	1,616	23,316
男性	1,100	980	1,029	1,176	900	928	1,070	972	936	915	891	725	11,622
女性	973	933	861	1,085	965	978	932	1,064	1,162	910	940	891	11,694
浴場利用者(人)	920	682	766	868	641	521	842	903	800	848	846	826	9,463
浴場利用料(円)	77,500	52,400	76,000	69,700	56,800	51,600	73,000	77,000	86,300	77,400	70,300	73,700	841,700

#### (3) 主な行事

開館記念祭、寿文化祭、盆踊り、忘年会、物故者追悼法要、消防避難訓練、奉仕作業、リズムダンス教室、おとなの健康教室、美しい姿勢作りと脳トレ体操教室、翠松会オカリナ・大正琴演奏会、菖蒲湯、ゆず湯、健康わくわく出前講座 他

#### (4) その他(ギャラリー・趣味の教室)

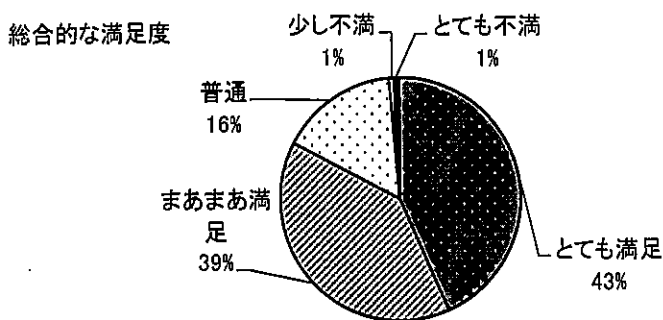
1階にギャラリーを開設、作品展示を11回行った。

また、募金コーナーを設置し、見学者などから協力いただき赤い羽根募金へ寄付した。そして、趣味の教室として、カラオケ、舞踊、お茶、民謡、詩吟、生花、書道、囲碁を行った。

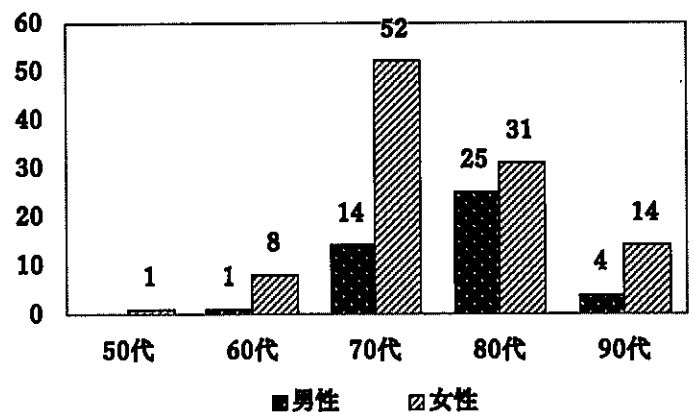
#### (5) 利用者実態調査

令和元年年7月8日から7月19日まで実施し、利用者150人の調査を行った。

【センターの満足度】



【回答者年齢】



### 2 放課後児童健全育成事【市受託事業】

放課後児童クラブでは、月曜日から金曜日は放課後から午後7時まで、土曜日・春・夏・冬休みは午前8時から午後7時まで開所した。また、新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、3月5日(木)～19日(木)の間、小学校は休校となり、羽咋市の要請を受け3か所のクラブは午前8時から開所し対応した。

極端なマスク不足の中、着用していない児童へ職員がマスクを作り支給した。

## (1) 利用状況

## ①羽咋放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	22	19	25	26	22	19	21	20	20	19	18	21	252
常時保育(人)	35	35	35	35	32	34	33	31	30	30	31	21	382
1年生	12	12	12	12	10	12	11	11	11	11	12	9	135
2年生	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	59
3年生	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	7	99
4年生	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	1	45
5年生	4	4	4	4	4	4	3	2	2	2	2	0	35
6年生	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	10
一時保育(人)	5	1	1	0	14	0	1	1	5	3	1	10	32
保育料(円)	232,500	211,500	211,500	210,000	431,500	204,000	199,500	190,500	195,000	187,500	187,500	156,000	2,617,000

## ②邑知放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	22	20	20	22	18	23	25	23	20	19	18	21	251
常時保育(人)	29	28	31	31	30	29	28	27	27	27	27	24	338
1年生	2	2	4	4	3	4	5	4	4	4	4	5	45
2年生	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
3年生	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	3	63
4年生	4	3	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	40
5年生	4	4	4	4	4	4	2	2	2	2	2	0	34
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時保育(人)	2	2	0	3	13	1	0	0	4	2	1	5	33
保育料(円)	183,000	172,500	186,000	196,500	385,500	175,500	168,000	162,000	174,000	165,000	163,500	166,500	2,298,000

## ③瑞穂放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	25	23	20	22	18	19	21	21	24	21	23	25	262
常時保育(人)	40	37	36	35	37	39	33	33	32	31	31	28	412
1年生	13	13	13	13	14	14	13	13	13	13	13	11	156
2年生	12	11	11	10	10	10	10	10	9	9	9	9	120
3年生	9	9	8	8	8	9	8	8	8	8	8	7	98
4年生	3	3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	1	27
5年生	3	1	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	11
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時保育(人)	3	0	2	11	12	0	1	1	2	1	0	2	35
保育料(円)	249,000	222,000	219,000	220,500	429,500	234,000	199,500	199,500	198,000	187,500	186,000	175,500	2,720,000

(2) 主な行事

「みんなよろしくね」の会、誕生会、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、豆まき、避難訓練、手話体験、施設交流、親子卓球ラリー、食育、エネルギーバス利用、勝ち抜きジャンケン大会 他

3 点訳広報発行事業【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を、羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、いつでも閲覧できるように、令和元年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

第6 令和元年度会員状況（単位：円）

会員区分	年会費(1口)	会費(円)	備 考
一般会員	300円/世帯	1,628,000	全町会
特別会員	個人1,000円 団体5,000円	223,000	理事、地区民協、社会福祉施設 等
賛助会員		420,200	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、NPO法人、奉仕団体、企業、個人会員 等
合 計		2,271,200	【平成30年度】2,287,200円

第7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成14年4月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の4つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

1 実習の受入

受入団体	内 容	受入のべ日数	受入人数
石川県看護協会	訪問看護基礎研修	2日	1人
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	6日	4人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	6日	3人
金沢医科大学看護学部	在宅看護学実習	4日	4人

2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修会を実施した。下記以外にも事業所ごと実務研修を行っている。

研修日	職員全体研修内容	講 師
6月21日・11月29日	感染症について	感染症委員
8月30日	災害時の対応について	防災対策委員
9月20日	救急法について	羽咋消防署職員

3 報告会

毎年行っている報告会を3月18日に開催し、職員でリスクマネジメントの研修を行った。



#### 4 リフレッシュ事業

在宅で療養されている利用者へ4月18日お花見と10月17日紅葉狩りを実施した。

#### 5 活動実績

##### (1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努めている。

##### ①業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改修意見書作成、情報提供等

②時間外相談・訪問件数 相談 50件 訪問 6件

③稼働職員 (令和2年3月末現在)

介護支援専門員(ケアマネージャー) 9人(常勤 8人、非常勤 1人)

④活動実績 実人数 167人 (平成30年度 実人数 169人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	91	94	97	102	101	108	108	110	107	107	105	104	1,234
利用者(予防)	32	34	35	33	30	28	27	29	31	31	33	31	374

##### (2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつけ医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は24時間の相談受付や訪問を行っている。

##### ①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

②時間外相談・訪問件数 相談 43件 訪問 47件

③稼働職員 (令和2年3月末現在)

看護師 8人(常勤 5人、非常勤 3人)

##### ④活動実績

1) 医療保険による訪問看護 実人数 22人 (平成30年度 実人数 34人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	15	14	14	13	12	16	14	13	13	13	15	16	168
日数計	74	81	75	92	82	97	92	85	88	84	93	114	1,057
回数計	75	83	77	94	85	101	102	92	95	89	95	117	1,105

2) 介護保険による訪問看護 実人数 47人 (平成30年度 実人数 52人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	26	23	24	25	23	22	23	22	20	21	19	19	267
利用者(予防)	8	8	8	10	10	10	10	11	12	12	14	13	126
回数計(保険)	117	114	113	126	116	112	114	108	92	106	144	144	1,406
回数計(予防)	18	18	16	28	29	25	31	45	42	41	51	41	385

### (3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っている。また、緊急時等に備えて24時間の相談受付や訪問を行っている。

#### ①業務内容

生活支援サービス…買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等

身体介護サービス…食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

②時間外相談・訪問件数 相談 60件 訪問 15件

③稼働職員 (令和2年3月末現在)

訪問介護員 18人 (常勤 5人、非常勤 13人)

#### ④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 52人 (平成30年度 実人数 50人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	30	30	31	35	34	36	35	34	32	33	32	32	394
利用者(給付)	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	7	6	60
回数計(保険)	450	460	468	548	486	449	566	503	492	450	415	447	5,734
回数計(給付)	27	31	27	38	38	38	42	27	38	32	39	42	419

2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護 実人数 3人 (平成30年度 実人数 3人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	2	2	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3	31
回数計	10	10	10	12	8	10	12	15	14	15	12	13	141

b) 身体障がい者訪問介護 実人数 8人 (平成30年度 実人数 6人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	4	5	4	4	4	4	6	6	4	4	5	5	55
回数計	16	14	14	19	18	15	24	18	15	13	17	20	203

3) 障害者総合支援法による移動支援介護

視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

#### ①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助) …通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②稼働職員 (令和2年3月末現在)

ガイドヘルパー 11人 (常勤 5人、非常勤 6人)

#### ③活動実績

a) 同行援護 実人数 9人 (平成30年度 実人数 8人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	6	6	7	6	7	6	8	6	7	7	8	7	81
回数計	38	40	40	44	25	36	38	38	33	33	34	36	435



b) 地域生活支援事業（移動介助） 実人数 8 人（平成 30 年度 実人数 6 人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	6	3	7	3	2	3	2	4	4	4	3	2	43
回数計	19	16	19	16	14	15	17	16	15	16	14	11	188

(4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

①業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

②稼働職員（令和 2 年 3 月末現在）

看護師 4 人（常勤 3 人、非常勤 1 人）、訪問介護員 7 人（常勤 3 人、非常勤 4 人）

③活動実績

1) 介護保険による訪問入浴 実人数 15 人（平成 30 年度 実人数 21 人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	8	8	8	11	9	9	8	8	8	9	8	8	102
回数計(保険)	18	39	36	47	54	42	38	40	43	34	31	34	456

2) 介護保険外の訪問入浴（身体障がい者訪問入浴）実人数 1 人（平成 30 年度 実人数 2 人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
回数計	5	1	3	8	8	8	7	9	9	8	7	9	82

第 8 石川県共同募金会羽咋市委員会

1 組織運営

(1) 運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第 1 回運営委員会 令和元年 6 月 4 日（火）

出席 委員 9 人、 監事 2 人

議決事項 ア 平成 30 年度事業報告書及び決算の認定について

イ 欠員に伴う運営委員の選任について

ウ 次期審査委員の選任について

② 第 2 回運営委員会 令和元年 6 月 21 日（金）

出席 委員 10 人、 監事 1 人

議決事項 ア 会長及び副会長の選定について

③ 第 3 回運営委員会 書面決議

議決事項 ア 令和 2 年度助成計画（案）について

(2) 審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回審査委員会 令和2年2月16日(月)

出席委員 7人

議決事項 ア 令和2年度助成計画(案)について

2 監事会

監事会を令和元年5月21日に開催し、監事は平成30年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

3 募金実績

募金方法	一般募金			歳末募金			合計
	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸別	8,096	2,123,500	▲6,000	8,058	2,164,500	▲17,700	4,288,000
街頭	4	47,549	▲9,589	—	—	—	47,549
法人	186	562,100	10,100	—	—	—	562,100
学校・職域	11	40,453	▲321	—	—	—	40,453
イベント	12	160,415	49,595	—	—	—	160,415
個人・その他	32	99,964	33,688	—	—	—	99,964
合計	8,341	3,033,981	77,473	8,058	2,164,500	▲17,700	5,198,481

4 助成事業

助成総額 4,614,330円

① 域福祉推進チーム活動費助成事業

(2,327,000円)

地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成1チーム1万円、サロンの開催ごとに1回3千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム63、その他2、合計64チームに助成した。

② 地域福祉活動助成事業(配食・会食)

(538,000円)

地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業について、1食200円の助成を9か所に助成した。

③ 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業

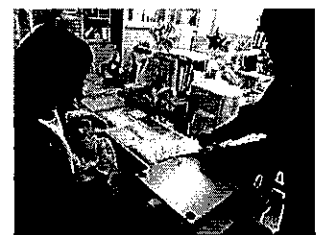
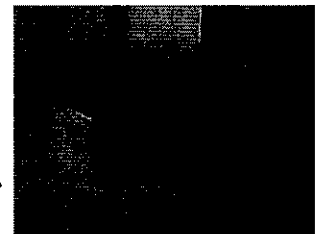
(80,000円)

在宅で紙おむつを必要とする寝たきりの方に1枚あたり500円の割引券4枚を要介護1~2の方に、合計143人に交付した。

④ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業

(80,000円)

市に住民票がある生後1歳未満の新生児がいる家庭に対して、2枚2,000円の助成券を106人に発行した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。

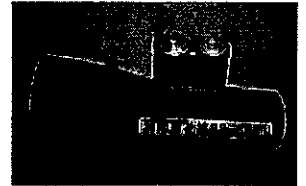


⑤ 福祉推進事業団体育成事業 (416,000 円)  
第1号団体5団体、第2号団体11団体に対して活動の助成を行った。

⑥ 福祉協力園・福祉協力校助成事業 (480,000 円)  
福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園9か所、小・中・高11校に対して活動の助成を行った。



⑦ 安心電池設置事業 (80,000 円)  
ひとり暮らし高齢者など見守りが必要な方に懐中電灯を配布し、電池交換等を通して見守り支援を行う安心電池設置事業に助成し、新規88世帯を含む649世帯を対象に行った。



⑧ 福祉バス管理運営事業 (288,631 円) ※一般会費 516,631 円支出  
本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。

⑨ はくい福祉まつり助成事業 (227,699 円)  
はくい福祉まつりの事業費への助成を行った。

⑩ その他 (97,000 円)  
友愛訪問活動、民協研修会への助成を行った。

